


## 一般質問通告書

佐野市議会議長 様

平成 30 年 8 月 30 日	受理者印
午前 午後	11時 20分 受理 

議会名	平成 30年 第 3 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 13 番	氏名	横田 誠
答弁を求める者 (選択してください)	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長		
質問方法 (いずれかを選択してください)	一問一答 ・ 一括質問一括答弁		
大項目(質問項目) 中項目(質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. マイナンバーカードの普及促進について (1) 現在の状況について  (2) 窓口業務の実態について  (3) マイナンバーカードの普及に向けた取り組み	<p>①本市のマイナンバーカードの普及状況に関して申請件数と交付件数及びその交付率について伺います。</p> <p>①住民票の写しを始め、証明書等の発行に係る事務処理件数はどの程度あるのか伺います。</p> <p>①県内14市のコンビニエンスストアにおける証明書等の自動交付の実施状況について伺います。 ②これまでコンビニエンスストアでの自動交付に向けて、どのような調査研究をされたのか伺います。 ③コンビニエンスストアでの自動交付機設置に要する費用について伺います。 ④コンビニ交付に係る今年度の準備の状況と平成31年度の実施内容について伺います。 ⑤コンビニ交付で取り扱う証明書の種類について、本市としてはどの程度扱う考えか伺います。 ⑥コンビニ交付の導入に向けて、その理解を深めて利用促進に繋がられるよう、市民に対する事前の啓発は必要かと思うが、どのような考えをお持ちか伺います。 ⑦庁舎、行政センター及び支所等への申請機能付き写真証明機の設置について市の見解を伺います。</p>		
(4) マイナポータルの活用について	<p>①マイナポータルの概要について伺います。 ②マイナンバーカード普及促進に向けてマイナポータルを導入利用する自治体が増えてきていますが、本市の利用状況について伺います。</p>		

<p>2. 学校二学期制について</p> <p>(1) 導入期について</p> <p>(2) 現状について</p> <p>(3) 保護者及び児童生徒が感じる心配への対応について</p> <p>(4) 二学期制の検証について</p>	<p>③本市でも市民の利便性の向上を考えるとともに、マイナンバーカードの独自利用によりマイナンバーカード普及の一助になると考えますが、今後の展開について当局の見解を伺います。</p> <p>①平成17年当時の二学期制を導入した経緯について伺います。</p> <p>②二学期制を導入した狙いについて伺います。</p> <p>①三学期制から二学期制に変わってから、どのような学校行事の見直しや精選をされたのか、またその成果として児童生徒の学習能力にどのような変化があったのか伺います。</p> <p>②栃木県内25市町では二学期制、三学期制のどちらを導入しているのか現況について伺います。</p> <p>①中間・期末テスト、学力テスト、学力調査などの間隔が長くなり1回のテストや調査における学習範囲と量が増加することで、生徒の負担が大きくなることへの懸念についての対応を伺います。</p> <p>②学期途中の夏休み前に児童生徒の学習面、生活面の中間報告を児童生徒、保護者に通知する方法及びその不安解消について伺います。</p> <p>③児童生徒が夏休みに学習の振り返りを有効に生かすことが難しいとされることへの対応について伺います。</p> <p>①全職員、保護者へのアンケート等を通じて、これまでの学校二学期制について検証を行ったことがあるのかどうか。未実施であるならば、その検証をすべきと考えるが、検証をすることについて当局の考えを伺います。</p>
<p>3. 学校トイレの洋式化の進捗について</p>	<p>①平成30年度になってから、各学校のPTAや地域から学校トイレの洋式化について意見等はあったのか伺います。</p> <p>②2月定例会の一般質問から、トイレの洋式化に関する庁内協議に進展はあったのでしょうか、また平成31年度の予算編成に際し、整備計画も含めた設置の検討があるのかどうか伺います。</p>